

育成支援事業等で増額

一般会計補正予算16億4千万円増で、総額205億7885万円

H29年 第3回 定例会

第3回定例会は、9月7日から15日までの9日間の会期で開催された。平成28年年度の決算認定9件、財産の取得・処分関係2件、工事請負契約関係1件、条例関係3件、一般会計補正予算及び特別会計補正予算案6件、全議案23議案と発議2件、陳情3件を審議した。採決の結果、一般会計補正予算は反対1名の賛成多数、その他の議案は全会一致で可決された。常任委員会では、付託された決算の認定や各議案について審議し、最終日に各委員長より報告が行われた。初日の一般質問には6名が登壇し、行政の諸問題について質問した。

9月定例会も災害関連が多く補正予算増額などとなる議会だった。

一般会計補正予算では、財政調整積立金4億円、経営体育成支援事業1億9900万円、公営住宅用地費3580万円、公営土木災害復旧工事5億3000万円、高野台村営住宅災害復旧工事3100万円、白水小学校プール改修工事費2600万円など16億4010万円の補正予算が計上され総額205億7885万円余りとなった。

今後、議会としても機会ごとにチェックが必要だ。

特別会計では、国民健康保険特別会計に6391万円、簡易水道特別会計に1億3372万円、生活排水処理事業特別会計に781万円、介護保険特別会計に6591万円、計2億7135万円を追加。



高野台村営住宅災害復旧工事
(3100万円)



濁川に横たわる巨岩



修繕を待つ下田城温泉
(設計業務委託510万円)
(屋根シート修繕36万円)



保護シートの傷みがひどい白水小プール
(改修工事費2600万円)